



～ 社訓☆多誠意 ～

社長室だより



2022年5月末号

毎日の業務ご苦労様です。毎年の事ながら鈴木運送の決算は3月末で事業年度は4月1日～翌年の3月31日迄の一年間の業績が2021年度となり、税法上の処理等を終えて事業年度の営業成績が出るのは毎年5月の半ばです。そしてこの決算書の収益状況によって銀行や各所が企業の優劣をつけます。所謂、学校で言えば成績表〔通信簿〕で赤点が多ければ落第。オール5では特待生となり、銀行は安い金利でお金を借りてくださいと銀行から申し出てくるが赤字会社には「びた一文も」お金を貸さないか高金利で担保個人補償迄つけて金額限定でお金を貸す。つまりは経営者の成績表だと以前もお話ししましたよね。

さあ～月次営業成績を見ている方は想像できると思いますが、昨年度のわが社の成績はコロナ感染拡大し常用便が少しずつ切られ始めた3年前より悪化し、2年連続赤字。その額は令和3年3月末より悪化の約600万。令和3年度の何と2倍だ。更に詳しく述べると、3年前の令和1年度の売上高3億8千万円それが令和3年度は3億1千万円で下がっているのにそれに対する人件費の総額が逆に多く、労働生産性が悪い仕事をしていると言う事の証。加えて軽油単価の値上がりが半端なく襲い、便数が減っているにもかかわらず年間で670万円も昨年より多い事。この燃料費が昨年同額なら赤字ではなかったのと言えたのだが、どの運送会社も同様なのだからそれでも利益を出している会社が有ると言われたらおしまいですよ。と言う結果なので私は落第生となりました。今年度は一から出直し年度となります。決算賞与は無しです。(出した事ないじゃん～ゴメン気持ちは有るのだが出す金がない。)今年こそは復活の年にしようよ!そのためには皆さんが新しい仕事にチャレンジしてくれないと。そして事故や整備不良・点検不足でエンジン焼きつかせて支払いが終わっていないトラックをお釈迦にしたりしないでくれたら絶対に皆さんに還元できる財源が多少なりとも確保できるのです。絶対にね。だからお願い、皆さんには毎日自身の健康管理と共に自分の命と生活費を稼いでくれるトラックに愛情を注ぎ運行管理者からのスポットや新規の運行に是非とも協力し、新しい事にチャレンジする勇氣と達成感を共に味わおうよ。そうすれば絶対鈴木運送は成長できる。私はそうなりたい。そうなりたいと強く念じる事が道を開いてくれると信じている。詩人のゲーテは「あなたができる事、できると夢見たことが何かあれば、それをいまずぐ始めなさい。向こう見ずは天才であり、魔法であり、力です。さあ、今すぐ、始めなさい。」と私の背中を押してくれます。皆さんも一緒に夢をかなえるための汗をかきましょうよ!!

6月末には又新しい有能な方が平塚営業所に入社してくれます。新体制にしてから1年準備期間は終了です。今年度は先に示した数字をプラスに変え、組織創りを整えて所長や主任が私に要望している営業所らしい建物に引越し、駐車場も近くにまとめ営業所で皆さんやお客様が会議したり、くつろいだりできる所に移転できる位利益を出せるようにできるよう期待しています。先にあげた決算書を担当している顧問税理士さんは昨年度の日本国内の状況からみれば「よく頑張ったよ」と言ってくださったけど、私は満足できない。だってやっぱり赤字は嫌いだもん。会社は利益を出す事が使命だから。皆さんにしてあげたい事や自分自身したい事(昇給・賞与・事務所の修理・新車購入等々)そうでしょ?ゴーンさんみたいに血も涙も無く不採算部門をカットしたり首切りするつもりもないし、利益が出ても会社の金で外遊するつもりもないけど、一年に1回くらい海外旅行へビジネスクラスかプレミアムエコノミーで1週間ほど行って、食事はコンビニでなくレストランで食べる位はしてもいいよね。今度は是非皆さんの夢の話聞かせてください。



6月に誕生日を迎える皆さん



6月22日	本社 ADEKA 便専属		23日	平塚 OB アルバイト	
6月28日	平塚早朝青果便専属		30日	本社 YTR 浦和・DS 野田便	

4名のベテランの皆さん。毎日安全第一で業務遂行ありがとうございます!!